

ホリスティック医学を学ぶ際の基盤となるのが、ボディ
ーマインドースピリットという3つの有機的な関係性です。



バッチがバッチフラワーレメディ
を開発した背景にある宇宙観
を、子供時代・家庭環境・社会
的背景・医師としてのキャリアと
研究・薬剤開発・病因論・タイプ
理論・植物との交信をテーマに

バッチフラワーレメディの第1人者の林サオダ氏がじ
っくりと考察する貴重な講座です。

<講座内容の紹介>

- 第1回(1/19)
「バッチ博士の生きた時代背景とケルト」
- 第2回(2/16)
「医学の探求と神秘主義」
- 第3回(3/16)
「パラケルススの錬金術とハーネマンの同種療法」
- 第4回(4/20)
「フラワーレメディの体系完成」

◎申し込み方法

「バッチ博士の哲学」講座申込みとして、下記の
項目をメールまたはファックスでお送りいただき、お振
込み下さい。振込みをもって正式受付となります。

- ① 講座名②日程③氏名(ふりがな)④住所⑤連絡
先(当日つながる電話番号)⑥メールアドレス⑦「リアル
タイム zoom 受講」か「後日録画配信」かを選択

「Zoom 受講」および「録画配信受講」対応講座

■受講料： 4回 17,600 円（税込）

■講師：

林サオダ/一般社団法人バッチホリスティック研究会
代表理事。翻訳家。日本ホリスティック医学協会の
理事を務めており、バッチフラワーレメディを中心と
してホリスティックな植物療法を追究している。

■日程：各回 19:15~21:15

1/19、2/16、3/16、4/20(すべて水曜日)

<各回のテーマ・内容>

○第1回

エドワード・バッチは産業革命で活気づいていたイギリスのバ
ーミンガム郊外に鋳物工場を経営する父親のもとに生まれ、ウェ
ールズをこよなく愛したとされています。植物と交信するケル
トの末裔との観点から考察をします

○第2回

内科・外科の医師免許取得後、新設されたケンブリッジの公衆
衛生のディプロマも取得したバッチは腸内細菌を研究し、予防接
種の実施やワクチンを開発した業績も残しています。神秘主義
に由来するバッチ博士の宇宙観を見ていきます

○第3回 4

『汝自身を癒せ』に挙げられているパラケルススの病因論とバ
ッチ博士の病因論。王立ホメオパシー病院勤務時に出会ったハ
ーネマンの『オルガノン』とホメオパスとしてのバッチ博士。「神の
火花」に言及している博士に見られるネオプラトニズム

○第4回

博士が臨床経験から得ていた病気への反応の個人差と性格
や感情の傾向性。バッチ博士のタイプ理論。セブンノソードから
フラワーレメディへ。ストレス理論と精神神経免疫学があとづけ
でバックアップするバッチフラワーの働き

■ 主催・お問い合わせ： (有)ホリスティックヘルス情報室

Eメール: hic@a7.rimnet.ne.jp FAX: 03-5572-8219

URL: <http://holistichealthinfo.web.fc2.com/index.html>

◎ お振込先

三菱東京UFJ銀行虎ノ門中央支店 普通5832950 (有)ホリスティックヘルス情報室

